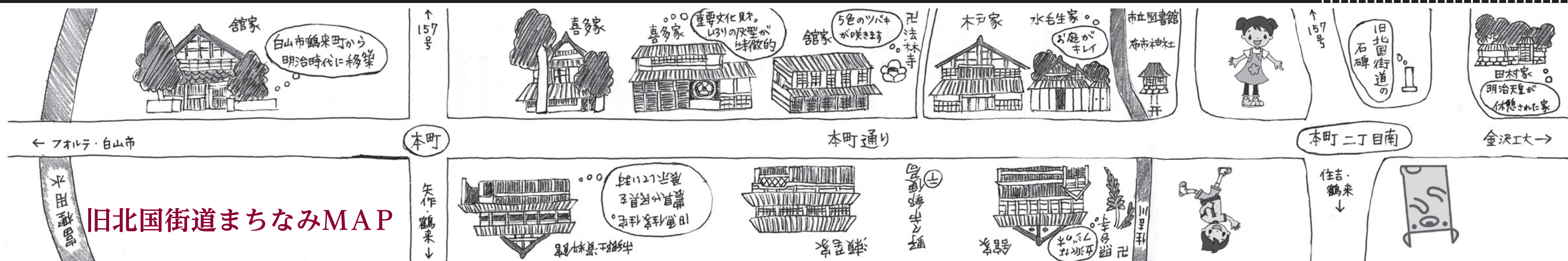


ここは京都？
いいえ、
野々市です。

主な内容

- 水本弦さんインタビュー … 4
- 功労・功績をたたえて …… 6
- 市の財政事情 …………… 12

この場所がどこか分かりますか。
答えは22ページの「今月の表紙」で。



【左から】コーディネーター：水野一郎氏 パネラー：帆苺宏典氏、田中陽子氏、横木尊氏 基調講演講師：土屋敦夫氏

て商売を始める人が増えたため、前面は町家（商家）の形で奥が農家の間取りという変わった造りが多い。また、前面の細かい格子や敷地の間口が広いためゆったりと構えた建物など、金沢とは一風変わった野々市独特の景観が見られ、全国的にも例が少ないでしょう」と話しました。

パネルディスカッションでは、ののいち里まち倶楽部会長の帆苺宏典氏が、ボランティアガイドをする中で感じた案内板の設置とまちなみの緑化の重要性を説明。本町通りをホコ天にする市民発信の祭り「北国街道 野々市の市」の発案者の一人である田中陽子氏は「無電柱化し、きれいになった本町通りで何かが集まることをしたかった。買い物する人で賑わっていた昔のようになればと『市』をテーマにした」と語りました。金沢工業大学3年生で工大祭実行委員の横木尊氏は、学祭が学生だけの祭りから、学生が主体となつて行う地域の祭りに方向転換しているとし「学生ももっと地域のことを知らなければ」と話しました。最後にコーディネーターを務めた金沢工業大学副学長の水野一郎氏が「人口が増加し都市化が進む中では『故郷』を創造する必要がある。それをみんなで考える時期に来ているのでは」と締めくくりました。

市制1周年記念 野々市まちづくりシンポジウム

歴史ある景観が導く“まちづくり”と“賑わい創出”

【第1部】基調講演、パネルディスカッション

昭和40年代から新市街地の整備と拡大を進めてきた野々市市。これにより住宅地や店舗、病院が増え、生活に便利なまちへと発展してきました。しかしその発展の裏で、これまで野々市に暮らす人たちが大切にしてきたものが忘れられてはいないでしょうか。市となって1年を迎えた11月11日(日)、歴史ある景観を守り伝え、地域資源として活用することを考えるシンポジウムが開かれ、約150人が参加しました。

野々市町史編纂専門委員で、元金沢湯涌江戸村村長の土屋敦夫氏は、本町通り（旧北国街道）に50軒ほど残る古い民家を建築的視点から評価し「本町通りの民家は、元は農家だったが町が発展するにつれ



招

和40年代から新市街地の整備と拡大を進めてきた野々市市。これにより住宅地や店舗、病院が増え、生活に便利なまちへと発展してきました。しかしその発展の裏で、これまで野々市に暮らす人たちが大切にしてきたものが忘れられてはいないでしょうか。市となって1年を迎えた11月11日(日)、歴史ある景観を守り伝え、地域資源として活用することを考えるシンポジウムが開かれ、約150人が参加しました。

ボ

ランティアガイド「ののいち里まち倶楽部」の案内のもと約50人がまちあるきを楽しみました。参加者は3班に分かれて、本町通りにある布市神社、喜多家、水毛生家、市郷土資料館、榎田富嶽堂、照台寺のフジ、法林寺の五色ツバキを巡りました。市内から参加した人も「本町にこんな場所があることを知らなかった」と新発見の連続。通りにある普通の民家もよく見ると昔の趣を残しながら改築されていて（上図参照）、そこに住まう人たちのこだわりが感じられます。車や自転車でするだけでは見過ごしてしまいがちだけど、じっくり歩いてみることで浮かび上がる野々市ならではの姿がそこにはありました。

【第2部】まちあるき



←黄色く色づいたイチョウの葉に覆われた布市神社。境内には、いろいろな「物語」があります。この狛犬もその1つ。逆立ちをした狛犬は、珍しいのだとか。



→「旧北国街道」の石碑からまちあるきスタート。



野々市初の 甲子園優勝球児が誕生 新たな夢を故郷で語る

甲子園決勝。ゲームセットの瞬間、ライトを守っていた水本弦選手が右手のグラブを高くつぎ上げた。史上7校目の春夏連覇。そして国体優勝の三冠を成し遂げた今、栗市長との懇談のなかでこれからの夢を語った。

チームの主軸として活躍

「優勝した瞬間はすごくうれしかったですが、春夏連覇のプレッシャーはありませんでした」。

8月23日の甲子園決勝で、市出身の水本さんが主将を務めた大阪桐蔭（大阪府）が、光星学院（青森県）を3-0で下し、4年ぶり3度目の全国制覇を飾った。甲子園での水本さんの通算打率は4割を超え、チームの優勝に大きく貢献した。

「地方大会のほうがプレッシャーがありました。大阪は高校野球激戦区と言われ、強豪校がひしめくところ。2年の夏に地方大会の決勝で負けた経験から、楽に甲子園に出れるとは思っていませんでした」と、一試合一試合を大切に戦ってきたことを語った。

水本さんは野々市に生まれ育ち、父と兄の影響で小学2年で菅原学童野球クラブに入った。「全国大会に

行けたことが一番の思い出」と語る通り、6年の時にはエースで主将としてチーム初の全国大会に出場した。中学では父が監督を務める硬式ボーイズリーグの白山能美ボーイズで打者としても投手としても磨きをかけた。3年では春の全国大会で大会史上初の完全試合を達成し、その夏にNOMOジャパンに選ばれ、アメリカに遠征もした。

高校野球の名門・大阪桐蔭へ

「進学先に迷いはありませんでした。他のチームとどこか雰囲気違った。絶対ここでやりたいと思いました」と語る水本さん。その決意を胸に練習に励み1年の秋にはレギュラーを、そして2年の秋には主将を任された。高校3年間は、親元を離れての寮生活。「父がコーチや監督だった頃は、父に指導されるのが嫌で、野球に関してあまり言われなくなかった。でも、一人で大阪で

次の夢に向かって

野球をするようになって、それまで父に教わってきたことがいかに大切か改めて実感しました」と親への感謝も忘れない。

部活引退後は瞬発力を付けるトレーニングを中心に行っている。「春からは大学野球で頑張ります。将来はプロ野球選手になりたいという小学生からの夢は変わっていません。メジャーにも挑戦してみたい」と夢は広がる。後輩の野球少年たちの憧れのまなざしを背に、市から初のプロ野球入りを目指す。



【写真上】市スポーツ功労表彰を受けるために11月3日に帰省した際に市長と懇談した水本さん。菅原学童野球クラブでお世話になった橋本孝さんと父太さんも同席しました。【写真右】春の選抜で着用したというユニフォームと2つのメダルを着けて、市長とがっちり握手。市長は「市初のプロ野球選手誕生を期待しています」と激励。【写真左】情報交流館カメリアで行われた表彰贈呈式では、たくさんの人に祝福されました。

【みずもと・げん】
生年月日：1995年2月23日
身長：177cm 体重：80kg
投打：両投げ左打ち
ポジション：外野手
高校：大阪桐蔭
出身：菅原町
好きな食べ物：寿司

功労・功績をたたえて

11月3日(土)、文化の日に情報交流館カメリアで今年度の表彰贈呈式が行われました。市表彰者は21人、市教育委員会表彰者は15人1団体、市文化協会表彰者は11人1団体、市体育協会表彰者は56人6団体でした。受賞は、次の方々です(敬称略)。



野々市市表彰 特別功労表彰

村山 和雄(本町四丁目)



市商工会会長および都市計画審議会委員として、市勢の発展に貢献される。



岡田 忠夫(堀内二丁目)

選挙管理委員会委員として、適正かつ円滑な選挙執行に貢献される。

自治功労表彰

村上 維喜(新庄五丁目)



野々市中学校長および教育センター所長、教育委員会教育長として貢献される。

北 弘之(押野三丁目)



生活安全審議会委員として、防犯および交通安全対策の推進に貢献される。

村島 和男(大阪府)



都市計画審議会委員として、都市計画施策の伸展に貢献される。

大崎 正(清金三丁目)



体育指導委員として、生涯スポーツの振興に貢献される。

越野 廣行(本町二丁目)



保護司として、更生保護および地域社会の浄化に貢献される。

橋本 孝(住吉町)



保護司として、更生保護および地域社会の浄化に貢献される。

地域功労表彰

山口 敏明(新庄四丁目)



交通安全推進隊員として、交通安全思想の普及および事故防止に尽力される。

中村 脩二(中林三丁目)



交通安全推進隊員として、交通安全思想の普及および事故防止に尽力される。

今村 外枝(本町五丁目)



食生活改善推進員として、市民の健康意識の向上に貢献される。

芸術文化功労表彰

奥村 誠一路(本町二丁目)



町俳句協会設立に尽力され、また文化協会役員として、文化振興に寄与される。

スポーツ功労表彰

水本 弦(菅原町)



第84回選抜高等学校野球大会 優勝
第94回全国高等学校野球選手権大会 優勝
第67回国民体育大会 高等学校野球競技 優勝
第25回IBAF 18U世界野球選手権 第6位

嶺藤 至(粟田二丁目)



2011年世界デフバスケットボール選手権大会 出場

平山 美和子(住吉町)



第30回全日本バウンズ大会 フリーの部女子ダブルス 第3位

多賀 正士(新庄三丁目)



第66回国民体育大会バスケットボール競技 成年男子 第3位

八坂 啓太(押野七丁目)



第66回国民体育大会バスケットボール競技 成年男子 第3位

坂本 裕太(徳用町)



平成24年度全国高等学校総合体育大会・バスケットボール競技大会・第61回全国高等学校柔道大会 男子個人66kg級 第3位

森井 健太(押野七丁目)



平成24年度全国高等学校総合体育大会・バスケットボール競技大会・第65回全国高等学校バスケットボール選手権大会 第2位

片山 千里(住吉町)



第32回全日本ジュニア競歩石川大会ジュニア選抜女子3000m 第2位

太田 健伸(白山町)



第66回国民体育大会バスケットボール競技成年男子の県チーム監督として、第3位に導く。

教育委員会表彰 教育功労表彰

塚本 省司(御経塚一丁目)

押野公民館長として、多年にわたり地域に根ざした事業を企画・運営し、公民館事業を通して、地域の生涯学習の推進に多大な貢献をされる。

教育振興表彰

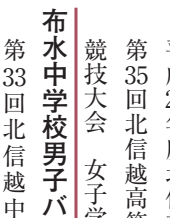
上松 涼太郎(矢作二丁目)

平成24年度北信越高等学校体育大会第51回北信越高等学校陸上競技対校選手権大会 男子100m 第1位
男子200m 第1位 男子4×100mリレー 第1位

橋高 朱里(扇が丘)

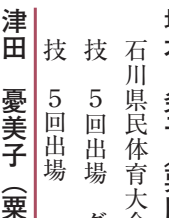
平成24年度北信越女子ジュニア柔道体重別選手権大会 78kg級 優勝

宮田 真奈(押野四丁目)



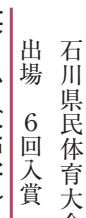
平成24年度北信越高等学校体育大会第35回北信越高等学校バドミントン競技大会 女子学校対抗 優勝
布水中学校男子バスケットボール部第33回北信越中学校総合競技大会バスケットボール 優勝

塚本 糸子(粟田四丁目)



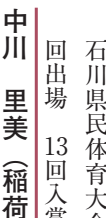
石川県民体育大会 パークゴルフ競技 5回出場 グラウンドゴルフ競技 5回出場

津田 憂美子(粟田六丁目)



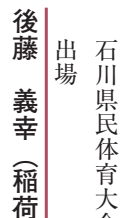
石川県民体育大会 弓道競技 15回出場 6回入賞

英 忍(金沢市)



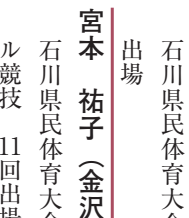
石川県民体育大会 スキー競技 26回出場 13回入賞

中川 里美(稲荷四丁目)



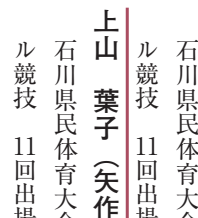
石川県民体育大会 卓球競技 11回出場

後藤 義幸(稲荷二丁目)



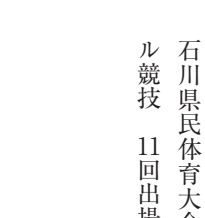
石川県民体育大会 卓球競技 12回出場

宮本 祐子(金沢市)



石川県民体育大会 バスケットボール競技 11回出場
石川県民体育大会 バスケットボール競技 11回出場

上山 葉子(矢作二丁目)



石川県民体育大会 バスケットボール競技 11回出場

小田原 誠（金沢市）

布水中学校男子バスケットボール部顧問として第33回北信越中学校総合競技大会優勝に導く。

森田 隆久（金沢市）

布水中学校男子バスケットボール部顧問として第33回北信越中学校総合競技大会優勝に導く。

石過 祐樹（中能登町）

布水中学校男子バスケットボール部コーチとして第33回北信越中学校総合競技大会優勝に導く。

高柳 陽一（下林四丁目）

石川県チーム監督として第32回北信越国民体育大会銃剣道競技少年男子を優勝に導く。

文化協会表彰

文化功労賞

奥村 誠一路（本町一丁目）

俳句協会の設立に尽力され、役員として会の発展に献身的に貢献された。また文化協会の役員として、本市における文化振興に貢献される。

文化振興賞

加藤 静枝（本町二丁目）

じょんから節保存会役員および文化協会役員として、多年にわたり会の運営と会員の育成に貢献される。

山谷 千昭（本町二丁目）

美術文化協会役員として、多年にわたり会の発展と美術文化の振興に尽力される。

高野 晴晃園（太平寺四丁目）

華道協会役員として、多年にわたり会の運営、発展に貢献をされる。

大島 昇（新庄一丁目）

将棋協会の副会長として、将棋を通じて本市の文化振興に貢献される。

文化奨励賞

石田 和子（太平寺一丁目）

椿愛好会役員として、会の発展および運営に尽力される。

女声合唱団 コーロ・カメリア

中部支部代表として第35回全日本おかあさんコーラス全国大会に出場し、県内有数の合唱団としてその活躍は顕著である。

勝田 重雄（本町一丁目）

囲碁協会会員として、70年近い囲碁歴を持ち、現在でもその情熱を失わないう姿勢は他の規範となるものである。

山下 早智子（白山市）

民謡協会役員として中央公民館民舞サークルの講師を務め、熱心な指導により協会員の技能向上に顕著な功績を修める。

細川 優美子（金沢市）

民謡協会において役員を歴任され、これまでの姿勢および人間性は会員の模範となるものである。

北村 倫子（本町一丁目）

茶道協会役員として会の活動に尽力される。

中村 久子（中林二丁目）

短歌協会の発足に尽力し、会の運営と会員相互の親睦に貢献される。

体育協会表彰

体育功労賞

橋浦 勇巳（新庄一丁目）

町ラグビー同好会の代表、市ラグビーフットボール協会の役員として、協会の運営発展に尽力される。

スポーツ賞

目谷 忠作（粟田四丁目）

第24回全国スポーツ・レクリエーション祭 グラウンド・ゴルフ大会出場

酒井 龍雄（押越二丁目）

第24回全国スポーツ・レクリエーション祭 グラウンド・ゴルフ大会出場

中嶋 すみ枝（本町三丁目）

第30回全日本バウンドテニス選手権大会 シニアの部 女子シングルス出場

新 久子（押野七丁目）

日本スポーツマスターズ2011石川大会 女子ソフトボール競技 出場

砂口 弘子（矢作二丁目）

日本スポーツマスターズ2011石川大会 女子ソフトボール競技 出場

新出 重喜（扇が丘）

日本スポーツマスターズ2011石川大会 男子ソフトボール競技 出場

本谷 正（清金三丁目）

日本スポーツマスターズ2011石川大会 軟式野球競技 出場

荒川 洋一（粟田三丁目）

日本スポーツマスターズ2011石川大会 男子ソフトボール競技 出場

岩内 信行（二日市町）

日本スポーツマスターズ2011石川大会 軟式野球競技 出場

横山 雅美（押野二丁目）

日本スポーツマスターズ2011石川大会 女子ソフトボール競技 出場

口田 美紀（粟田二丁目）

日本スポーツマスターズ2011石川大会 女子ソフトボール競技 出場

嶋田 絵美（本町五丁目）

日本スポーツマスターズ2011石川大会 女子ソフトボール競技 出場
第30回全日本バウンドテニス選手権大会 フリーの部 女子ダブルス 出場

堀 真喜子（柳町）

日本スポーツマスターズ2011石川大会 バレーボール競技 出場

横浜 猛夫（位川）

第24回全国スポーツ・レクリエーション祭 トランポリン・シャトル大会 優勝

山本 正（新庄五丁目）

日本スポーツマスターズ2011石川大会 ソフトテニス競技 出場

竹田 節子（粟田三丁目）

第24回全国スポーツ・レクリエーション祭 トランポリン・シャトル大会 優勝

松岡 里紗（矢作三丁目）

第24回全国スポーツ・レクリエーション祭 トランポリン・シャトル大会 優勝

小寺 翔太（稲荷四丁目）

平成24年度全国高等学校総合体育大会 バスケットボール競技 出場

清水 美沙（堀内二丁目）

平成24年度全国高等学校総合体育大会 陸上競技 七種競技 出場

古江 健人（藤平）

平成24年度全国高等学校総合体育大会 バスケットボール競技 出場

織田 洸太郎（新庄五丁目）

平成24年度全国高等学校総合体育大会 陸上競技 ハンマー投 出場

刈田 明日香（太平寺三丁目）

第34回全国高等学校柔道選手権大会 女子63kg級 出場

飯田 昂大（御経塚一丁目）

第90回全国高校サッカー選手権大会 出場

寺田 奈央（押越一丁目）

第15回高等学校ボウリング選手権大会・京都大会 出場

高井 陵希（野代三丁目）

平成24年度全国高等学校総合体育大会 バスケットボール競技出場

米田 愛理子（本町三丁目）

平成24年度全国高等学校総合体育大会 柔道競技 女子52kg級 出場

高納 晴道（位川）

平成24年度全国高等学校総合体育大会 ソフトボール競技 出場

山本 恵（本町六丁目）

平成23年度全国高等学校総合体育大会 水泳競技 400mメドレーリレー 出場

下濱 嵐士（本町五丁目）

平成24年度全国高等学校総合体育大会 バスケットボール競技 出場

横山 拓哉（押野二丁目）

平成24年度全国高等学校総合体育大会 バスケットボール競技 出場

石高 世樹（本町四丁目）

平成24年度全国高等学校総合体育大会 バスケットボール競技 出場

森下 洋平（新庄三丁目）

第66回国民体育大会 サッカー競技 少年男子 出場

加藤 吉貴（押野五丁目）

平成24年度全国高等学校ライフル射撃競技選手権大会 ビーム・ライフル立射60発競技 団体 出場

川東 桃子（藤平田二丁目）

平成24年度全国高等学校総合体育大会 バスケットボール競技 出場

朝倉 翼（押野一丁目）

平成24年度全国高等学校総合体育大会 バスケットボール競技 出場

栗 晋太郎（位川）

平成24年度全国高等学校総合体育大会 レスリング競技 55kg級 出場

大北 功（若松町）

平成24年度全国高等学校総合体育大会 バレーボール競技 出場

平井 亜実（中林一丁目）

第66回国民体育大会 ゴルフ競技 女子 出場

喜多 亮介（太平寺二丁目）

平成24年度全国高等学校総合体育大会 レスリング競技 66kg級 出場

中村 優太（扇が丘）

平成24年度全国高等学校総合体育大会 レスリング競技 60kg級 出場

吉本 真子（粟田二丁目）

第25回都道府県対抗ジュニアバスケットボール大会2012 出場

大倉 龍之介（押野五丁目）

第25回都道府県対抗ジュニアバスケットボール大会2012 出場

酒井 達晶（粟田三丁目）

第25回都道府県対抗ジュニアバスケットボール大会2012 出場

市村 萌那（本町六丁目）

第25回都道府県対抗ジュニアバスケットボール大会2012 出場

長 和輝（下林四丁目）

第25回都道府県対抗ジュニアバスケットボール大会2012 出場

北 天太（中林五丁目）

第42回日本少年野球春季全国大会 出場 第43回日本少年野球選手権大会 出場

柏原 小巻（本町六丁目）

第9回全国中学生弓道大会 女子団体 出場

六田 邦宏（太平寺三丁目）

第43回全国中学校サッカー大会 第3位

佐藤 千裕（菅原町）

第25回都道府県対抗ジュニアバスケットボール大会2012 出場

藤村 沙妃（本町二丁目）

第30回全日本ジュニアバドミントン選手権大会 ジュニア新人の部 出場

津田 峻輝（押野五丁目）

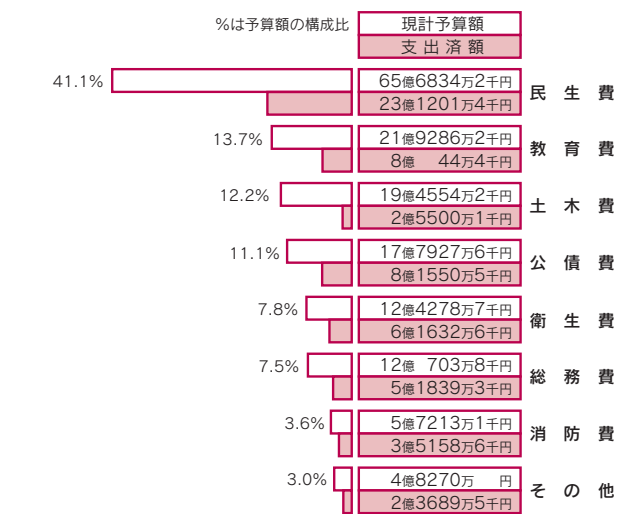
第25回都道府県対抗ジュニアバスケットボール大会2012 出場

平成23年度 決算&24年度 上半期予算執行状況

平成24年度 上半期予算執行状況 (9月末現在)

一般会計現計予算 159億9067万8千円

一般会計支出済額合計 **59億 616万4千円**



◆その他の内訳◆ () 内は支出済額

議会費	1億6786万5千円	(8952万 円)
商工費	1億5250万2千円	(8844万2千円)
農林水産業費	8243万4千円	(3082万8千円)
労働費	6989万6千円	(2810万5千円)
予備費	1000万 円	(0円)
災害復旧費	2千円	(0円)
諸支出金	1千円	(0円)

※現計予算額には、前年度からの繰越額6億1363万4千円を含む
※予算額の構成比は、各区分で四捨五入しているため合計と一致しない場合あり

企業会計

水道事業会計	現計予算額	調定済額	支出発生額
収益的収入	7億1916万1千円	3億8178万6千円	
収益的支出	7億1916万1千円		1億7508万4千円
資本的収入	2億1473万9千円	2954万5千円	
資本的支出	6億8194万 円		8595万1千円

市債現在高 (平成24年9月末現在)

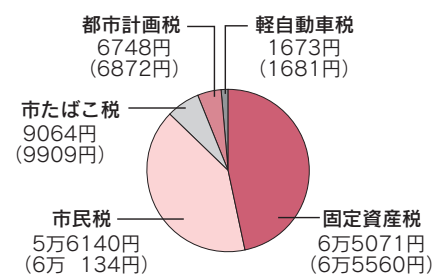
171億7902万2千円

目的別区分	現在高
総務債	82億6263万5千円
土木債	38億7383万 円
教育債	30億5803万8千円
消防債	6億7328万5千円
公営住宅債	2億8056万7千円
農林水産業債	2億2299万7千円
衛生債	2324万6千円

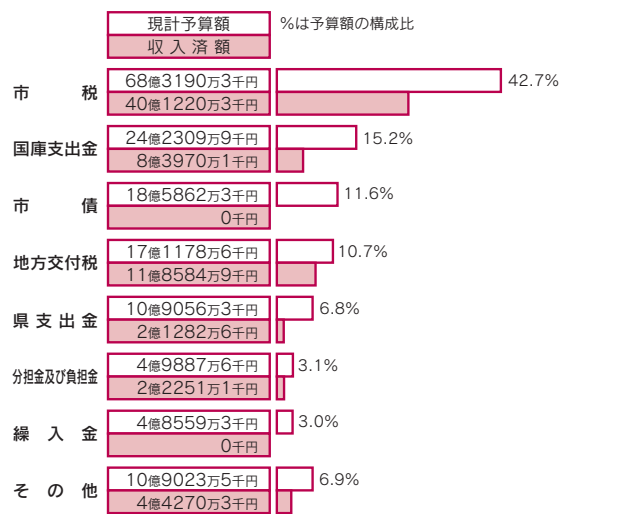
市民一人当たりの市税負担 (現計予算)

市税 68億3190万3千円
市民一人当たり 13万8696円 (14万4156円)
※ () 内は平成23年度決算額
※市民一人当たりの額は、各税目で四捨五入しているため、合計額と一致しない場合あり

平成24年9月末人口 4万9258人
平成24年3月末人口 4万8196人



一般会計収入済額合計 **69億1579万3千円**



◆その他の内訳◆ () 内は収入済額

地方消費税交付金	4億3500万 円	(2億8104万2千円)
諸収入	2億7001万 円	(3866万1千円)
地方譲与税	1億2600万 円	(4378万2千円)
繰越金	1億1218万7千円	(0円)
使用料及び手数料	6434万8千円	(4213万5千円)
自動車取得税交付金	3400万 円	(1299万9千円)
利子割等交付金	2800万 円	(1238万 円)
交通安全対策特別交付金	1200万 円	(600万5千円)
財産収入	868万8千円	(388万1千円)
寄附金	2千円	(181万8千円)

特別会計

会計名	現計予算額	収入済額	支出済額
国民健康保険	44億7926万5千円	16億5765万3千円	19億7522万3千円
後期高齢者医療	3億8900万 円	1億3908万 円	1億2732万1千円
介護保険	21億9533万6千円	8億4886万9千円	8億7550万5千円
下水道事業	20億1255万 円	3億3932万9千円	7億1943万5千円

職員給与などの状況

部門別職員数 (各年4月1日現在)

	平成23年度	平成24年度
一般行政部門	231人	233人
特別行政部門 (教育委員会)	47人	45人
公営企業等特別会計部門	36人	36人
合計	314人	314人

※職員数は、一般職に属する正規職員の数であり、退職者および派遣職員 (定数外) を含む

人件費 (平成23年度普通会計決算)

住民基本台帳人口 (平成24年3月末現在)	4万8196人
歳出額 (A)	152億6954万6千円
人件費 (B)	21億4781万3千円
人件費割合 (B/A)	14.1%

※人件費には、特別職の給与・報酬を含む
※決算統計の数値のため、市決算額とは異なる場合あり

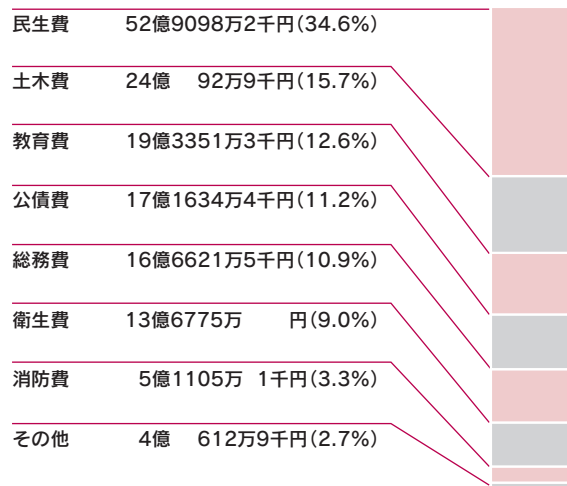
市の財政事情

問い合わせ
財政課 ☎227-6031



平成23年度 決算

一般会計歳出決算額 **152億9291万3千円**



◆その他の内訳◆

議会費	1億6833万7千円
商工費	1億4677万6千円
農林水産業費	5602万 円
労働費	3499万6千円

※決算額には、前年度からの繰越額1億2472万6千円を含む
※決算額の構成比は、各区分で四捨五入しているため合計と一致しない場合あり

企業会計

水道事業会計	収入決算額	支出決算額
収益的収入	7億4460万9千円	
収益的支出		6億9181万 円
資本的収入	1億2479万8千円	
資本的支出		3億8373万5千円

(注) 資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額2億5893万6千円は、過年度分損益勘定留保資金2億2873万4千円、当年度分損益勘定留保資金2150万1千円、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額870万1千円で補てん。四捨五入しているため数値と一致しない場合あり

特別会計

会計名	歳入決算額	歳出決算額
土地取得	3億6332万9千円	3億6332万9千円
国民健康保険	43億8437万9千円	43億 2万9千円
後期高齢者医療	3億3419万2千円	3億3329万9千円
介護保険	20億2001万3千円	20億1400万3千円
下水道事業	17億8198万6千円	17億6020万 円

期末・勤勉手当 (平成23年度)

■平均支給額130万円

	支給割合
期末手当	2.60月分 (1.45月分)
勤勉手当	1.35月分 (0.65月分)

※ () 内は、再任用職員にかかる支給割合
※支給割合は、国と同じ

退職手当の支給割合 (平成24年4月1日現在)

年数	自己都合	勲奨・定年
勤続20年	23.5月分	30.55月分
勤続25年	33.5月分	41.34月分
勤続35年	47.5月分	59.28月分

※支給割合は、国と同じ

特殊勤務手当 (平成23年度)

	支給実績	177万円
支給職員一人当たり平均支給年額	4128円	
職員全体に占める手当支給職員の割合	14.9%	
手当の種類 (手当数)	9種類	

ラスパイレス指数

	平成18年度	平成23年度
野々市市	93.0	96.6
全国市平均	97.4	98.8
類似団体	95.0	96.7

※ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員の給与水準を示す指数

※類似団体とは、人口および産業構造が似通った他の市町村

問い合わせ 秘書課 (☎227-6022)



吹奏楽でのっぴ体操

子どもフェスティバル

レッツすこやか体操

手話体験コーナー

生活学校模擬店

市民合唱団

男女共同参画朗読劇

フォルテ館長
ミュージックトーク

市美術文化協会展

菊花展

学びを楽しもう！
愛と和でふれあう
生涯学習のつどい！



コイン落とし

お茶席

民話の語り

市美術文化協会展

野々市リフレッシュ

人間国宝・中野さんの作品 フラワーアレンジ

フレッシュじょんから市

市民合唱団と石川フィルハーモニックウインズ

スカウトまつり 将棋コーナー

フォルテ児童合唱団

第28回子ども壁新聞コンクール

市長賞 上林、栗田1丁目
市議会議長賞 太平寺2丁目、末松
市教育長賞 あやめ、栗田2丁目
中央公民館長賞 太平寺1丁目、本町1丁目(若葉)
ロータリークラブ会長賞 太平寺4丁目、住吉町
北國新聞社長賞 太平寺3丁目、徳用町
市子連会長賞 矢作、藤平田

第2回市菊花展 (敬称略)

市長賞	「七本立の部」	西田 幹
市議会議長賞	「三本立の部」	中川 修
市商工会会長賞	「ダルマの部」	中川 修
市文化協会会長賞	「ドームの部」	山原 伸子
北國新聞社長賞	「バラエティーの部」	中村 昭一

ののいちマナビィフェスタ2012

◆10月21日(日)～11月4日(日) ◆中央公民館、文化会館フォルテ、情報交流館カメリア、郷土資料館、水毛生家

野々市市 農業委員会だより

◆市農業委員会事務局（産業振興課内） ☎227-6081 FAX227-6253



農業委員会会長
中村 三朗



農地パトロール

皆様方には農業委員会の運営と野々市市の農業振興において日頃から特段のご尽力、ご理解、ご協力をいただいておりますことを、この場をお借りしまして、心から敬意と感謝の意を申し上げます。

活動を進めていく上で一番大切なことは、農業を担う方々が安心して働ける環境、また優良農地を守ることです。そのために私たちは、これまでの経験、研修会また他市町との会議や視察によって得られた知識を活かして、農地の有効利用や担い手育成などの地域の農業振興を推進させる役割を担っています。

なお、農地のことでお困りの方は、各地区の農業委員または農業委員会事務局までお問い合わせください。

私たちは「地域の世話役」「相談役」「農家と行政のかけ橋」としての役割を一層強く認識し、違反転用の防止や優良農地の確保と有効利用、担い手の確保に努めてまいりたいと考えております。

これからさらに、野々市市の農業を取り巻く環境がよりよいものとなり、皆様が安心して農業に従事できますことを願っています。

農業委員会のスケジュール

届出受付 随時
許可申請締切 毎月10日まで
定例総会 毎月25日
※土日祝日は翌開庁日に開催
(12月は15日前後)

宝くじ普及広報事業

(財)自治総合センターの補助金により、備品が整備されました。

幼年消防クラブ用の鼓笛隊セットの購入



富奥保育園の幼年消防クラブ用の鼓笛隊セットを購入しました。各種イベントで演奏することにより、幼児期から火災に対する意識の啓発を図るとともに、保護者など大人に対して防火意識の普及と啓発を図ります。

野々市明倫高校がヤーコン和菓子で最優秀賞



野々市明倫高校の家庭部生徒が作った和菓子が、地元の食材を使ったオリジナル料理を発表する高校生の大会「地食甲子園inはこだて」(島根県)で最優秀賞に選ばれました。出場した5人は「野々市特産のヤーコンを校内で栽培するなどして地元の食材に理解を深めることができた」と話しました。

明倫生のオリジナルレシピ

ヤーコン入り丸芋柚子蒸

[材料] (4人分)

- ・ヤーコン 1/2本
- ・丸芋 1/2個
- ・柚子 4個
- ・グラニュー糖 35g
- ・こしあん 80g
- ・砂糖 適量
- ・上新粉 少々

[作り方]

- ① 柚子の中身をくり抜き、グラニュー糖と煮て柚子ジャムを作る。
- ② 柚子の皮は砂糖を加え、茹でておく。
- ③ ヤーコンをサイコロ状に切り酢水にさらした後、砂糖で甘く焼きこしあんに混ぜる。
- ④ 丸芋に①と砂糖と上新粉を入れる。
- ⑤ うち粉をしたラップに④を広げて、③を包み中身をくり抜いた柚子に入れる。
- ⑥ ⑤を10分間蒸して、しっかり冷ます。



地域サロンに行ってみよう⑬

地域の高齢者が住み慣れた場所で、気軽に参加できるのが「地域サロン」です。そんな市内の「地域サロン」を不定期で紹介しています。今回は第13弾として「ニューオレンジの会おたつしゃサロン」の会をおたつしゃサロンを紹介します！



ニューオレンジの会 おたつしゃサロン

約8人

サロンの特徴は

基本的にはゴム体操をしてから折り紙をしています。折り紙は簡単なものから難しいものまで幅広く実施しています。現在は来年度の干支であるヘビに取組んでいます。

参加してよかったことは

頭と体を動かすことでスッキリとした気分になります。自宅でも空き時間を見つけては折り紙するようになり、時間の有効活用にもなりました。また、参加者同士で料理情報も交換し合い、その日の献立に役立っています。

市民へのメッセージ

みんなでワイワイと体操・折り紙をしてみませんか。すごく楽しいですよ！気軽に参加してくださいね。



活動場所 太平寺会館
活動日時 毎週月曜日 午前9時45分から

対象者 要相談

問い合わせ

大橋(世話役) 248・8273

実りの会おたつしゃサロン

現在のサロンの参加人数は

約28人

サロンの特徴は

「健康と防災」をテーマに、今年の10月からサロンを始めました。男性が多く参加しているのが特徴です。サロンでは、ゴム体操・足踏み体操をはじめ、さまざまな取り組みを行っています。例えば、女性参加



問い合わせ
坂田(世話役) 248・4348

対象者 新庄3丁目に住んでいる人

活動日時 毎週月曜日 午前10時から

活動場所 下新庄公民館

参加してみてください！

市民へのメッセージ
1人で体操していると挫折することが多いのですが、みんなでやると継続してできるものです。ぜひ、参加してみてください！

サロンを始めた目的は

介護予防、認知症予防、高齢者の閉じこもり予防を目的にサロンを始めました。

者から茶道の礼儀作法を習ったりもしています。

市の新たな核が完成

市中南部土地区画整理事業 完工記念碑除幕式

14年にわたる中南部土地区画整理事業の完工記念碑の除幕式が、10月31日(木)に市役所隣のあらみや公園で行われ、組合員や谷本知事、粟市長ら約80人が出席しました。碑は、谷本知事が書いた「野に咲く」と粟市長が書いた公園名の2つ。市中南部土地区画整理組合の山田清司理事長は「この地域が新たな核となり、さらに魅力あるまちになってほしい」とあいさつしました。事業は平成11年に組合設立後、粟田、三納、藤平田、下林、新庄の45.8ヘクタールで実施。組合は今年度末で解散する予定です。



市役所での試飲会。市長は「うまい」と一気飲み。



しっかり朝ごはん食べてね

朝ごはんを食べよう運動

「食育の日」の10月19日(金)、J Aののいち青壮年連盟郷支部は、J R野々市駅で通学する高校生らにおにぎりを配り、コメ消費拡大や朝食の大切さを呼び掛けました。そろいの法被やエプロンを着たメンバー12人が、県産の新米コシヒカリで作ったおにぎり100個を高校生らに手渡し「おにぎりを食べて勉強を頑張ってください」と呼び掛けた。運動は、J A石川県青壮年部協議会などが主催するもので、市内では今年初めて同団体が自主的に参加しました。



イオン御経塚店で試飲した人からは「まろやか」という声も。

飲んでもゴハン炊いてもおいしい

野々市の水 発売

市制施行一周年を記念して、市内の深井戸水を活用したナチュラルミネラルウォーターを11月10日(土)から販売しています。名前は「野々市では、飲むのも、ゴハン炊くのも、決まってこの水です。」愛称は「のっティの水」。白山からの伏流水を使っているのが特徴です。11月8日(木)には市役所で関係者向けの試飲会が開かれた他、11日(日)にはイオン御経塚店で一般の人にもPRし、水のおいしさを味わってもらいました。水は企業管理課で500mlを100円で販売しています。

工大生の想いみせます

第45回 工大祭

10月19日(金)～21日(日)に、恒例となった金沢工業大学の学園祭が行われました。屋外の模擬店、屋内の企画展や体験コーナー、イベントに近郊から多くの人々が詰めかけ、大学周辺は朝から夜までにぎわっていました。今年のテーマは「工大生の想いみせます」。学祭という非日常的な空間で、学生が自分の想いを発信し、来場者とその想いを受け止め発信しあうことを願ってとのこと。市民と関わる学生の姿が、会場のいたる所で見ることができました。



住みたいまち野々市

市制施行1周年記念 市PRパネル展

11月6日(火)から11日(日)までの6日間、イオン御経塚店で、市の住みやすさや魅力を知ってもらうためのパネル展が行われました。金城大学短期大学部と野々市明倫高校の学生による市内の史跡をPRする展示も行われ、若者の視点で史跡が紹介されていました。11日(日)には、野々市の水の試飲や消費生活相談のクイズ、のっティ体操などの各種イベントが行われました。のっティ関連商品も販売され、来店者は野々市の魅力を満喫していました。



野々市ブランド大集合

魅惑の展示会～草木染と暮らしの特産品～

草木染や工芸品などが並ぶ展示会が、10月20日(土)・21日(日)の2日間、文化会館フォルテで開かれました。展示会は、17年前から草木染の制作に取り組む市商工会女性部のメンバーが6年ぶりに開催。草木染のショールなど約350点が展示された他、市商工会員が手掛けた陶芸や手芸品、アクセサリ、焼き菓子、のっティグッズ販売のコーナーも設けられ、訪れた人たちの目を楽しませました。企画者の藤村恵子さんは「暮らしに彩りを添える手作りの良さを知ってもらえました」と話しました。



さらに便利に、乗りやすく

のっティ西部ルート車両・ルート・ダイヤ変更

J R野々市駅や野々市明倫高校、金沢脳神経外科病院方面を走る西部ルートは、平成18年の運行開始時より約2倍に利用者が増えています。冬場にさらに多くの利用が見込まれることから、これまでの9人乗りの車両よりも大きい28人乗りの車両に入れ替えました。車両の変更に伴い、11月から一部ルートやダイヤ、バス停が変更になりました。新しいルートやダイヤは、先月号の広報と同時配布したパンフレットや市ホームページで見ることができます。

オススメの本

子ども向け



『サンタクロースはおもちゃはかせ』
マーラ・フレイジー／作
文溪堂

サンタはなぜ、その子にぴったりのプレゼントをくれるの？それはね、サンタが、子どものことならなんでも知ってる世界一の“はかせ”だからなのさ。読めばサンタの秘密がわかる。

図書館お役立ち情報：12月15日(土)まで、野々市明倫高校生徒による手づくりPOP展を開催しています。

大人向け



『歯の「四大不安」解消読本』
川畑著洋・川畑輝子／著
講談社

「歯周病」「入れ歯」「口臭」「嚥下力」が歯の四大不安。お口の健康を保つことが、全身の健康につながる。辛い症状を和らげるツボやレシピも紹介する。

● 今月のおはなし会

とき：12月8、22日(土)
午前11時から
場所：児童図書コーナー

楽しい絵本や紙芝居の読み聞かせです。誰でも自由に参加できます。

● 今月の展示図書

テーマ『B型のあなたへ』
※展示期間中は貸出できませんので、予約をお願いします。

イクメンプロジェクト★ 「パパと本立て作り」

子育て支援センターエンジェル

毎月1回、土曜日に父親が参加する行事を設定し、イクメン力を高めると共に父親同士の交流を深めながら絆づくりを推進する活動を行っています。

9月に行われたイクメンプロジェクトでは、専門講師指導のもと「木製スライド式本立て」をつくりました。最初に、紙やすりを使って木のけば立っているところをこすっていきます。これが意外と大変な作業で、パパと一緒に協力してこすっていたけどなかなか終わらずパパ一人で悪戦苦闘している姿がみられました。次はいよいよ、くぎ打ち体験！！まっす



ぐに打たなければならぬので、最初はパパが打ち、途中から子どもに打たせてあげてました。小さな子どもでもパパが手を

かがやくひとみ



添え、ゆっくりとくぎを打つことができ、嬉しそうでした。くぎ打ちが終わったら最後に飾り付け。さまざまな木片チップを使ってチップに色を塗って汽車などの形を作ったり、本立て自体に色を塗ったりとオリジナリティあふれるオンリーワンの本立てが完成しました。

今後もクッキングや、工作などパパと楽しめる内容をたくさんしていきたいと思っています。

(株)スポーツクラブ・ヴィテン



災害時に、スポーツクラブヴィテンのいち（横宮町）を災害の規模に応じて開設する予備避難所とする協定を締結しました。施設では1500人の受け入れが可能である他、避難所の入浴施設としての利用も計画しています。

災害時における不自由な避難所生活では、心身への影響を和らげることが大切であることから、プライバシー確保のための間仕切りや簡易ベッドなどの段ボール製品を優先的に供給を受ける協定を締結しました。



ユーエスカートン(株)

生活協同組合コープいしかわ



災害時における食料や飲料水など生活物資の供給、宅配ネットワークを利用した被災地域の情報提供や物資の輸送の他、平常時は防災意識の向上および減災への取り組みに向けた広報・啓発活動についての協力体制を構築しました。

野々市検定

～新しい発見があるかも!?～(2)

市に関するさまざまな問題を毎月3問出題しています。あなたは、どれくらい「野々市通」ですか。

＜第1問＞今年、高校野球で春夏連覇と国体優勝の3冠を達成した大阪桐蔭高校で主将を務めた市出身の水本弦選手。夏の甲子園決勝では何番打者だった？
A. 1番 B. 2番 C. 3番 D. 4番

＜第2問＞現在の本町通りを中心とした野々市の北国街道は、金沢からどこへ向かう道だった？
A. 東海道 B. 日光街道
C. 奥州街道 D. 中山道

＜第3問＞喜多家や現在の郷土資料館である旧魚住家では、囲炉裏のある部屋をなんと呼ぶ？
A. アマ B. イマ C. ウエ D. オエ

わたしの夢



ケーキ屋さんになりたい プロ野球選手になりたい

小堀 心雅さん
御園小学校2年

ぼくの夢



國分 真斗くん
野々市小学校5年

野々市では、飲むのも、ごはん炊くのも、決まってこの水です。

おいしさを伝えたくてこんな名前になりました。

市役所内企業管理課で販売
(平日8:30～17:15)

お問合せ
100 227-6102

順次、市内スーパーマーケットなどで販売予定。



JR 野々市駅まで徒歩 10 分

つばきの郷住宅

＜入居資格＞
月収 158,000 円以上の世帯のうち
(上記の月収を超える見込みの方を含みます)
・18 歳未満のお子様のいる世帯
・申込者が 60 歳以上の夫婦の世帯

入居者募集中

建築住宅課 (227-6087) まで

バナジウムの恵み

富士の湧水 Iwatani

富士山麓地下200mから天然水を宅配でお届け。

▼詳しくは ▼お問い合わせは イワタニ北陸總 0120-61-2455
野々市市下林4-567

『もしも』の時の安心と信頼

会員募集中 フューネラル倶楽部
JAのいちコスモスの会

JA指定ホール 天祥閣
フューネラルホール
野々市市矢作2丁目111番地 電話(076)294-4141

フリーダイヤル 0120-800-448
URL http://www.tensyoukaku.co.jp

入院に強い保障 入院保障2型

月掛金 2,000円
入院日額 10,000円
(18歳～60歳の保障額)

お問い合わせと資料のご請求は

0120-63-5011

共済取扱団体／石川県認可

石川 県民共済 生活協同組合

〒920-0901 金沢市彦三町2-1-10 奥和ビル3F

●ホームページからはこちら 石川県民共済 検索

JR野々市駅南口
新しい街。

野々市 つばきの郷 宅地(保留地)分譲中！

○坪単価 19.6万円～○販売価格 1,100万円～
野々市市北西部土地区画整理組合
石川県野々市市三日市町104-1 TEL. 076-246-3301
URL http://www.dimp.net/tsubakinotsato/

広告欄



コミュニティバス「のっティ」に乗って、ぶらり市内探訪。



喜多家住宅

市内の5つの国指定文化財のうちの1つが、昭和46年に指定された重要文化財「喜多家住宅」。本町通り沿いに建つ趣ある町屋で、県内に現存する町屋のなかでも古く貴重なもの。(バス停「喜多記念館」から徒歩1分)



のっティで巡る
ののいち探訪⑥



銘菓「勧進帳」は前の売店で



CMは北陸朝日放送で放送中

喜多記念館 (北部ルート③、中央ルート②)

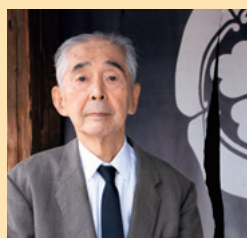
北陸朝日放送の「第11回石川ふるさとCM大賞」で奨励賞に輝いた市のCM「野々市のこだわり」は、喜多家住宅が撮影場所と聞いて、早速のっティで行ってみました。

CMのようにのれんをくぐって喜多家に入ると、広い土間と居間が広がり、吹き抜けの天井には見事な梁組み。これだけの家を維持するのはさぞ大変なことでしょう。この家を守り続けている喜多さんに案内していただきました。

「私はこの囲炉裏のある居間が一番好きです。に入った瞬間「いいなあ」と声を上げる人もいますよ。そんなとき、この家を守ってきてよかったと思います。生まれた時から住んでいたの自分にとっては当たり前の家なんです。全国各地からいろんな人が訪ねて来てくださいます。今回のCMがきっかけで、まず地元の人に「市内にこんな場所があるんだ」と知ってもらい、より皆さんに愛される場所になってほしいです」

案内人

喜多 直次さん



10月に行われた「北国街道 野々市の市」では、喜多家で能楽を披露しました。たくさんの方に来ていただいて、うれしかったです。今後も、北国街道のまちなみを生かした賑わい作りに期待します。